

嬉泉 社会福祉法人 嬉泉



職員の声に耳を傾け、育児と仕事を両立しやすい・働きやすい環境を実現



嬉泉で働く職員

【設立】昭和40年4月
 【代表者】理事長 須藤 祐司
 【職員数】495人(女性364人、男性131人)
 【所在地】世田谷区
 【事業概要】障害児や障害者の福祉事業及び保育事業の運営

背景・経緯

- 法人内に育児をしながら仕事を続ける風土はあったものの、育児休業取得者は低迷し、結婚・出産を機に退職するケースが増加傾向
- 2011年次世代育成支援対策法に伴い、行動計画の策定・届出、働きやすい職場づくりを掲げたプロジェクトを発足
- 社会的に待機児童問題が表面化する中で、福祉系人材の確保が困難な状況

取組内容

【次世代プロジェクトチーム活動】

- 出産・子育て経験者、育児と仕事の両立者等で構成
 仕事と子育ての両立や、働きやすい環境について「相談窓口の設置」、「経営トップへの提言」や、「職員への啓発活動」等を実施

【採用活動の質向上】

- 採用の質を向上し、人材の定着化を図る。各養成校とのインターンシップ協定やハローワークと共催で再就職支援活動を実施。応募者の見学・体験・リクレータートとの談話を通じ職場環境や業務実態を詳細に余すところなく伝える採用手法を展開

【キャリアパス策定に向けた取組】

- 人材育成に主眼を置き、職員の納得を得られるような透明性をもった「キャリアパス制度」を全職員が参加し、策定

【超過勤務及び有給休暇取得実績の分析・共有】

- 法人内で徹底的な「見える化」を促進し、超過勤務の減少及び計画的な有給休暇の取得を推進



職場復帰セミナー



嬉泉で働く魅力



採用案内パンフレットより



効果

- 育児休業取得者の増加／育児休業取得者の職場復帰100%を達成
- 育休取得後のフォアアップの取り組み・安定して働ける制度の導入による多様な働き方の実現
 第2子第3子育児休業取得者大幅増(2014年～2017年 18名 取得者対比 27%)
 復職後の昇格者2015年～2017年 5名

年度	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年
育休取得者数	3	6	13	21	12	14	19
取得者数比率	1.40%	2.70%	5.90%	9.10%	4.80%	5.50%	8.40%